

地震・津波に対する船舶対応要領一覧表(H27.6.22)

種類		津波到達までの時間的余裕	船舶等の対応						
			大型、中型船(漁船を含む)			小型船(プレジャーボート、小型漁船等)		工事中	
			港内着岸船		錨泊船、浮標係留船 (作業船を含む)	航行船	港内着岸船	航行船・錨泊船	工事・作業船等 (作業台船及び重機台船を含む)
			危険物積載船	一般船舶 (作業船含む)					
警報	大津波警報	無し	荷役・作業中止 係留避泊 又は陸上避難	荷役・作業中止 係留避泊 又は陸上避難	作業中止 港内退避	港内退避	陸上避難	着岸後陸上避難 又は港内退避	作業中止 係留避泊 又は陸上避難
		有り	荷役・作業中止 港外退避	荷役・作業中止 港外退避	作業中止 港外退避	港外退避	陸揚げ固縛又は 係留強化の後陸上避難 (場合によっては港外退避)	着岸のうえ陸揚げ固縛 若しくは係留強化の後 陸上避難又は港外退避	作業中止 港外退避又は 流出防止措置
	津波警報	無し	荷役・作業中止 係留避泊	荷役・作業中止 陸上避難 又は係留避泊	作業中止 港内退避	港内退避	陸上避難	着岸後陸上避難 又は港内退避	作業中止 係留避泊 又は陸上避難
		有り	荷役・作業中止 港外退避	荷役・作業中止 港外退避 又は係留避泊	作業中止 港外退避	港外退避	陸揚げ固縛又は 係留強化の後陸上避難 (場合によっては港外退避)	着岸のうえ陸揚げ固縛 若しくは係留強化の後 陸上避難又は港外退避	作業中止 港外退避又は 流出防止措置
注意報	津波注意報		荷役・作業中止 係留避泊 又は港外退避	荷役・作業中止 係留避泊 又は港外退避	作業中止 港内退避	港外退避	陸揚げ固縛又は 係留強化の後陸上避難 (場合によっては港外退避)	着岸のうえ陸揚げ固縛 若しくは係留強化の後 陸上避難又は港外退避	作業中止 港外退避又は 流出防止措置
東海地震	東海地震 予知情報		荷役・作業中止 港外又は湾外退避	荷役・作業中止 港外又は湾外退避	作業中止 港外又は湾外退避	港外又は湾外退避 走錨防止措置	陸揚げ固縛 (場合によっては港外退避)	港外退避又は 着岸のうえ陸上避難	作業中止 港外退避又は 流出防止措置
	東海地震 注意情報		情報留意 荷役中止準備 港外退避準備	情報留意 荷役中止準備 港外退避準備	情報留意 港外退避準備	情報留意	情報留意	情報留意 陸揚げ固縛 又は陸上避難	情報留意 作業中止・避難準備
	東海地震に関連 する調査情報 (臨時)		情報留意	情報留意	情報留意	情報留意	情報留意	情報留意	情報留意
備考			事業者で予め対応マニュアルを作成		横須賀港域及びその付近海域において、航路付近、海洋施設等に近しい場所又は浅海域に錨泊中の船舶は、時間的余裕が有る場合は可能な限り水深が深く、広い場所に退避する。	港外退避とする場合は、航路付近、海洋施設等に近しい場所又は浅海域での錨泊を避け、可能な限り水深が深く、広い場所に退避する。	小型船でも十分津波に対応できる海域が港外に存在し、かつ、避難する時間的余裕がある場合は港外退避でも可		

船舶等は、認知した地震等が別表「地震・津波に対する船舶の避難対策」による警戒体制の基準に該当すると判断した場合は、直ちに船舶の執るべき措置を講じるものとする。

津波到達までの時間的余裕

有り:大津波・津波警報が発せられた時点から避難に要する十分な時間(船舶を港外退避、陸揚げ固縛等の安全な状態に置くまで)が有る場合
無し:大津波・津波警報が発せられた時点から避難に要する十分な時間(船舶を港外退避、陸揚げ固縛等の安全な状態に置くまで)が無い場合

危険物積載船:ばら積のタンカー船(非危険物の石油類積載船を含む)、放射性物質積載船、火薬類積載船をいう。

大型船:タグボート等の補助船、パイロットを必要とし単独での出港が困難な船舶をいう。

中型船:大型船及び小型船以外の船舶をいう。

小型船:プレジャーボート、漁船等のうち、港内において陸揚げできる程度の船舶(造船所での陸揚げは含まない)をいう。

陸上避難:船舶での退避は高い危険が予想されるので、乗組員等は陸上の高い場所へ避難する。可能な限り船舶の流出防止、危険物の安全措置を取る。

港外退避:港外(防波堤外)の水深が深く、十分に広い海域で航路から離れた海域に退避する。港外退避中に航行困難になると判断した場合は港内避泊とする。

港内避泊:港内の緊急避難海域で錨、機関、スラスターにより津波に対抗する(小型船は流速の遅い水域で津波、漂流物を避航)。

係留避泊:係留強化、機関の併用等により係留状態のまま津波に対抗する(陸上作業員等の緊急避難場所として乗船させることを考慮する)。

陸揚げ固縛:プレジャーボート、漁船等の小型船を陸揚げし、津波等により海上に流出しないよう固縛する。

情報留意:特に退避措置はとらないが、東海地震に関する情報等に留意し、船舶の安全対策を取る。